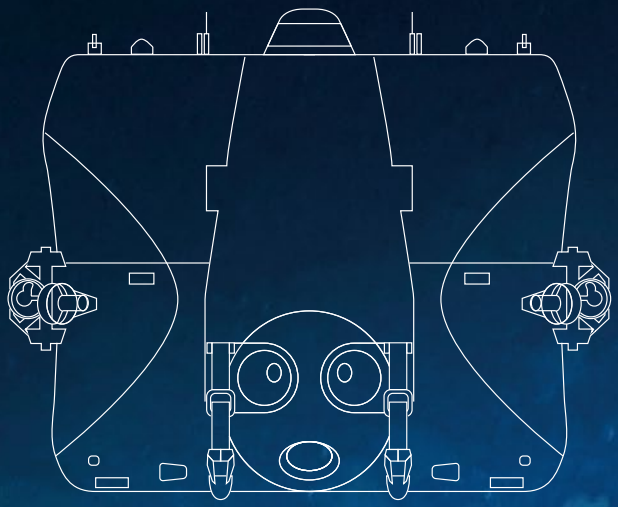


新潟大学
旭町学術資料展示館
Niigata University Asahimachi Museum

深海を探る

～海の底に眠る大地～

Exploring deep sea:
Another earth sleeping beneath the ocean

会場：新潟大学 駅南キャンパス ときめいと

地球の表面の約７割を占める海の底には、いまだに未知の世界が広がっています。しかし深海は、私達と無関係な世界ではありません。私達が暮らす日本列島の大地も、元をたどれば深海底で生まれたと考えられています。東日本大震災や南海トラフ地震など「海溝型」の地震も、深海域で発生します。そんな深海底は、一体どんな所なのでしょうか。本企画展では、新潟大学の研究者が携わっている深海調査の様子や成果を、標本や映像を交えて紹介します。

2025
7/31（木）Thu ▶ 9/4（木）Thu

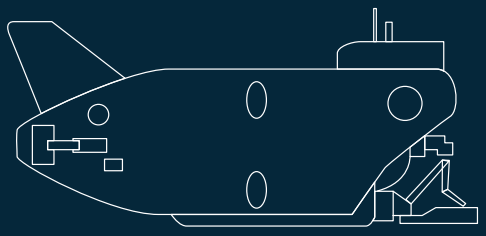
主催：新潟大学旭町学術資料展示館
協力：海洋研究開発機構（JAMSTEC）・国立科学博物館・東京海洋大学・NHK

有人潜水艇「Limiting Factor 号」の観察窓から撮影した宮城県沖の日本海溝底。
東日本大震災の際にできた崩落した岩塊で埋め尽くされている。

深海を探る

～海の底に眠る大地～

新潟大学理学部地質科学プログラムの植田研究室では、他機関と共同で、日本周辺の深海調査を実施してきました。これまでに、地下深部から上昇してきたガーネットを含む高度変成岩「エクロジャイト」を海底から初めて採取したり、東日本大震災で形成された海底断層崖を海溝型の地震断層としては世界で初めて観察・撮影するなど、地球内部の動きのしくみや歴史の理解に関わる成果を挙げています。本企画展では、それらの調査の様子や、得られた標本や映像を展示します。



有人潜水艇「しんかい 6500」投入の様子

「しんかい 6500」による地層の傾きの測定（小笠原沖）

超深海生物「クマナマコ」が這い回る海底（日本海溝）

厚いマンガン・クラストに覆われた海底の岩盤（大東島近海）

海底から採取されたガーネット入りの変成岩（小笠原沖）

無人探査機「かいこう」による岩石の採取（小笠原沖）

無人カメラの前のエサに群がる超深海の生物（日本海溝）

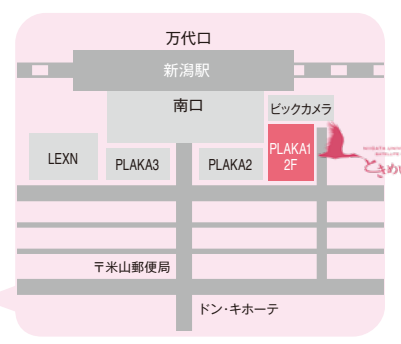
海底から岩石を採取する鉄かご「ドレッジャー」を投入する様子（大東島近海）

世界最深の海に潜る性能を持つ有人潜水艇「DSV Limiting Factor 号（当時）」

会場
新潟大学
駅南キャンパス
ときめいと

NIIGATA UNIVERSITY SATELLITE CAMPUS ときめいと

〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーカ1 2階
開場時間：火～土曜日 8:30～19:00 日曜日 8:30～17:00
休館日：月曜日・8月12日（火）～15日（金）　入場料：無料



新 潟 大 学
旭 町 学 術 資 料 展 示 館
Niigata University Asahimachi Museum

〒951-8122 新潟市中央区旭町通2番町746　TEL.025-227-2260
開館時間：10:00～12:00, 13:00～16:30
休館日：日・月曜日・8月12日（火）～14日（木）　入館料：無料　駐車場：5台

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

会場：新潟大学旭町学術資料展示館

企画展「新潟大学から考える戦争」　8/1（金）Fri ▶ 9/23（火・祝）Tue